2019年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名(英)	情報技術と職業ー実践 (Information Technology at Work Place - practice)		
ナンバリングコード	P31603	大分類 / 難易度 科目分野	情報メディア学科 専門科目 / 応用レベル キャリア開発
単位数	2	配当学年 / 開講期	3 / 通年
必修・選択区分	選択		
授業コード	P160301	クラス名	
担当教員名	星芝　貴行、赤星　哲也、濵田　大助、高　文局、坂井　美穂、足立　元、坪倉　篤志、吉森　聖貴、福島　学、鈴木　秀男、松永　多苗子、小島　康史		
履修上の注意、 履修条件	課題に対する取り組み等を重視します。出席を欠かさないで下さい。 全員、履修してください。(学科推奨科目)。履修制限:当該学年次のみ履修可、再履修:不可 授業時はもちろん、各自の主体的な学内外での取り組みも重要になります。 他は備考欄を参照ください。		
教科書	必要に応じて教員が資料を作成し配布します。		
参考文献及び指定図書	各学生に合わせて、基礎学力、ペン字検定、漢字検定、英検、数学検定の書籍を活用します。		
関連科目	各種専門科目、社会参画系授業、情報技術と職業入門(演習、実践)		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確認等)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	具体的な就職活動に向けた実践的学習。就職活動に向けた準備		15点	
【知識・理解】	各種業界や企業、就職活動の選考会に向けた知識	60点	0点	
【技能・表現・ コミュニケーション】	演習を通して集団面接の実践能力やグループディスカッション能力を育成		15点	
【思考・判断・創造】	就職活動に向けた実践的な判断ができる		10点	

○到達目標に対する到達度の目安、および、成績評価の補足

レポートの提出、レポートの記載内容
課題やワークへの取り組み

○授業の目的・概要等		
授業の目的	4年間で取り組んでいるキャリア教育プログラムの3年目のステップです。 主テーマ　将来に向けた道を見つつ、基礎能力を付ける。実物体験を通して主体的活動能力を習得し、社会を知る。 　大学卒業後の進路を目標と設定し、その進路を実現するために、在学中における様々な取り組みを行います。	
授業の概要	授業の中で、様々な講演等から、将来の方向性について考えます。また、「グループディスカッションや」「実物体験」等に取り組み、計画性、主体性、自主性に加え、専門業界が、どのように実際の社会の中で活用され、どのように構築・制作されているのか、学習します。就職活動に向けた実践的演習とワークに取り組み、実践力の学習と、就職活動の準備に取り組みます。	
授業の運営方法	(1)授業の形式	「演習等形式」
	(2)複数担当の場合の方式	「オムニバス方式」
	(3)アクティブ・ラーニング	「アクティブ・ラーニング科目」
地域志向科目	カテゴリー Ⅱ:地域での体験交流活動を教育内容に含む科目	
実務経験のある教員による授業科目		

○備考欄

PCルームでの出席登録は授業開始最初の10分、遅刻登録は授業開始最初の20分までとする。所定のシステムで、所定の時間内に、各自で登録作業をしなさい。登録無き場合、欠席と記録します。
他教室での出席管理は、所定の手法で行います。
教員が指定するWebシステムやサーバを用いた演習を行います。
スケジュール管理、タスク管理も非常に重要です。授業での課題、演習を通して修得しなさい。
課された課題への取り組みが非常に重要です。さらに各自でさらなる技能修得や知識の応用など、自主的な取り組みが非常に重要です。
実物体験への取り組みは、各自で計画立てて取り組み、結果(報告書)を締め切りまでに提出しなさい。なお、報告書を受け付けは、所定の時間帯と場所以外では対応いたしません。(所定以外の提出物は受理せず破棄します)

授業内でのスマホの利用は、利用を許可するアナウンスが無い時間帯以外は禁じます。授業内はスマホの電源OFF、カバンの中に片付けていることを前提とします。利用を許可する場合、机の上で、授業に関係する内容での利用に限ります。
授業中の無断退席や、授業中の姿勢、授業への取り組みも評価対象です。(授業への取り組みが無いと判断できる場合、事前告知なしに早退や欠席と判断する場合があります。)
課題への取り組みと提出は、特に指定がない限り、各個人での取り組みと提出になります。
他人の提出物を複製した提出物は評価対象外です。
著作権を含む法令違反のある提出物は、評価対象外とします。
後に明らかになった場合、全ての評価結果を見直す場合があります。

本授業への取り組みや成果は、学内の関連機関や、家庭と情報共有いたします。

2019年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画　科 目 名 ： 情報技術と職業ー実践 (Information Technology at Work Plac　授業コード:P160301
担当教員： 星芝　貴行、赤星　哲也、濵田　大助、高　文局、坂井　美穂、足立　元、坪倉　篤志、吉森　聖貴、福島　学、鈴木　秀男、松永　多苗子、小島　康史

学修内容

1. ガイダンス
本授業での取り組みについて説明を行ないます。

予習： 進路の方向性について見つめ直しておいてください。（約2.0h）
復習： 今期の取り組みについて整理し、課題や基礎学力の改善に取り組みなさい。（約2.0h）

2. ワーク:業界研究①
将来の方向性に向けたワークに半年かけて、ステップバイステップで取り組みます。今回は今期の取り組みについて説明します。

予習： 将来の方向性について仮に確定しておいてください。（約2.0h）
復習： 各自での計画立てた取り組みを行ってください。（約2.0h）

3. 業界の実際（現実）
学生諸君が目指す各業界で、実際に取り組まれている事項について解説します。これらから、理想としてとらえている業界と、現実に業界で取り組まれていることの違いを学びます。

予習： 将来の方向性の具体的な進路先になる企業や団体について調査しておきなさい。（約2.0h）
復習： 講義から学んだことをまとめ、将来の方向性について見つめなおし、理解を深めておくこと。（約2.0h）

4. 企業の方々のお話①、九州の企業
企業で活躍されている方々から、業界の実際についてお話をいただきます。講演後の質疑応答時間にて、質問能力などの育成も行います。

予習： 講演企業について、各自で調査を行い、当日、担当者に質問することを準備しなさい。（約2.0h）
復習： 講演企業に関連する企業について、各自で調査を行い、まとめておきなさい。（約2.0h）

5. 企業の方々のお話②
企業で活躍されている方々から、業界の実際についてお話をいただきます。講演後の質疑応答時間にて、質問能力などの育成も行います。

予習： 講演企業について、各自で調査を行い、当日、担当者に質問することを準備しなさい。（約2.0h）
復習： 講演企業に関連する企業について、各自で調査を行い、まとめておきなさい。（約2.0h）

6. 業界研究②
将来に向けた、まずの1歩として業界研究に取り組みます。

予習： 事前に各自が目指す分野・業界について絞り込んでおいてください。（約2.0h）
復習： 分析した業界について、まとめなさい。（約2.0h）

7. 業界研究③
次は、業界に含まれる具体的な団体（企業・大学院・学校など）を複数列挙します。

予習： 業界団体・企業・大学院について絞り込んでおいてください。（約2.0h）
復習： 業界団体についてまとめなさい（約2.0h）

8. 業界研究④
特定の団体（企業・大学院・学校など）について詳しく調べます。さらに発表会に向けプレゼン資料を用意します。

予習： 列挙した企業群から、1～5団体に絞り込んでください。（約2.0h）
復習： 1団体でも多く調べ、プレゼン資料を用意しなさい。（約2.0h）

○授業計画　科 目 名 ： 情報技術と職業ー実践 (Information Technology at Work Plac　授業コード:P160301
担当教員： 星芝　貴行、赤星　哲也、濵田　大助、高　文局、坂井　美穂、足立　元、坪倉　篤志、吉森　聖貴、福島　学、鈴木　秀男、松永　多苗子、小島　康史

学修内容

9. インターンシップ体験談・説明会
昨年度、インターンシップに取り組んだ学生から、インターンシップの体験談の発表を聞き、企業の中での業務や、企業について知ります。さらに、今年度のインターンシップ受け入れ企業についても学習し、自主的にインターンシップに取り組みます。

予習： インターンシップに行く上での疑問や不安についてまとめておきなさい。（約2.0h）
復習： インターンシップを希望する分野について受け入れ企業やスケジュール・制度について調査し、エントリーしな（約2.0h）

10. 実践演習1
就職活動に向け実践的な演習に取り組みます。内容はグループディスカッション、挨拶、発声などです。

予習： 自己PRについて考えてきなさい。（約2.0h）
復習： 演習に取り組んだ結果から、各自の課題の改善に向けた取り組みをしなさい。（約2.0h）

11. 実践演習2
就職活動に向け実践的な演習に取り組みます。内容はグループディスカッション、挨拶、発声などです。

予習： 前回の課題について振り返り、各自で事前に練習しておきなさい。（約2.0h）
復習： 演習に取り組んだ結果から、各自の課題の改善に向けた取り組みをしなさい。（約2.0h）

12. 三者面談
就職委員、担任、本人とで面談に取り組みます。面談の中で、将来の方向性、将来に向けた取り組みの進捗状況を見つめ直し、今後の方針について考えます。

予習： 面談で必要な書類の用意。将来の進路について、自身で、また家庭でお話してくること（約2.0h）
復習： 結果についてまとめ、自身や家庭で話し合っておいてください。（約2.0h）

13. 筆記試験の解説と小テスト
企業や大学院における選考会について、特に筆記試験について解説します。また、筆記試験で多く取り上げられる一般常識と時事について小テストに取り組みます。

予習： 自身で不足している基礎学力や時事問題について改善に取り組んでおきなさい。（約2.0h）
復習： 取り組み結果を自己採点し、不足分について各自で改善に向けた取り組みをしておきなさい。（約2.0h）

14. 業界研究⑤
調査結果を発表します。自身は発表して学び、また他学習者の発表から、多くの企業や団体に対する理解を深めてください。

予習： 発表会の準備（約2.0h）
復習： 取り組みから学んだことについてまとめておきなさい。（約2.0h）

15. ガイダンス
前期の締めくくりとして、ガイダンスを行います。また期末小テストの結果と時事問題の結果から、今後の学習計画について再度検討します。

予習： 今期の取り組みについて振り返っておきなさい。（約2.0h）
復習： 各自で立てた計画に沿って学習に取り組みなさい。（約2.0h）

16.

予習：
復習：

2019年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画　科 目 名 ： 情報技術と職業ー実践 (Information Technology at Work Plac　授業コード:P160301
担当教員： 星芝　貴行、赤星　哲也、濵田　大助、高　文局、坂井　美穂、足立　元、坪倉　篤志、吉森　聖貴、福島　学、鈴木　秀男、松永　多苗子、小島　康史

学修内容

17. ガイダンス・企業訪問報告
今期の取り組みについてガイダンスで解説します。また、夏休み期間中に企業訪問した結果について解説します。

予習： 夏休みの取り組みを振り返り、後期の取り組みについて考えておいてください。（約2.0h）
復習： 今期の取り組み予定について整理しておいてください。（約2.0h）

18. 一般常識模試
各種進路の試験において、基礎学力が求められます。まずは各進路に対し、必ず課される筆記試験について、解説を行います。その後、選考会における姿勢や態度について解説します。さらに、基礎学力（一般常識）について試験を取り組みます。

予習： 受験料の支払いと、基礎学力の改善。（約2.0h）
復習： 試験結果から各自で自己採点を行い、弱い部分について各自で勉強に取り組み始めます。（約2.0h）

19. ワーク・小テスト①
目前に迫った就職活動に向け、具体的な取り組みを始めます。また授業後半では小規模な小テストを行い、基礎学力や時事能力の改善に取り組みます。

予習： 挑戦する業界や企業について絞り込んでおいてください。（約2.0h）
復習： 求職登録票の下書きを完成させ、担任に添削指導を受け、期日までに所定の場所へ提出しておきなさい。（約2.0h）

20. ワーク・小テスト②
目前に迫った就職活動に向け、具体的な取り組みを始めます。また授業後半では小規模な小テストを行い、基礎学力や時事能力の改善に取り組みます。

予習： 挑戦する企業について絞り込んでおいてください。（約2.0h）
復習： 求職登録票きを完成させ、担任に添削指導を受け、期日までに所定の場所へ提出しておきなさい。（約2.0h）

21. 就職活動体験談1
本年度の就職活動生で内定取得者が、就職活動にて取り組んだことを、全学生に向けて発表します。学生は、話から就職活動に向けて取り組むことを学習します。

予習： 就職活動に向けた不安や疑問について整理しておくこと。（約2.0h）
復習： 諸先輩方から伺ったお話を整理し、各自の取り組みに生かす取り組みをしてください。（約2.0h）

22. ワーク・小テスト③
目前に迫った就職活動に向け、具体的な取り組みを始めます。また授業後半では小規模な小テストを行い、基礎学力や時事能力の改善に取り組みます。

予習： 挑戦する業界を絞り込んでおきなさい。（約2.0h）
復習： 希望企業一覧を完成させ、期日までに所定の場所へ提出しておきなさい。（約2.0h）

23. ワーク・小テスト④
目前に迫った就職活動に向け、具体的な取り組みを始めます。また授業後半では小規模な小テストを行い、基礎学力や時事能力の改善に取り組みます。

予習： 挑戦する企業を複数社あげておきなさい。（約2.0h）
復習： 企業分析を終わらせ、期日までに所定の場所へ提出しておきなさい。（約2.0h）

24. ワーク・小テスト⑤
第18回講義で取り組んだ一般常識模試の結果について返却します。返却した結果から、就職活動までの学習計画について見直します。

予習： 挑戦する企業に向けた履歴書を書いておきなさい。（約2.0h）

○授業計画　科 目 名 ： 情報技術と職業ー実践 (Information Technology at Work Plac　授業コード:P160301
担当教員： 星芝　貴行、赤星　哲也、濵田　大助、高　文局、坂井　美穂、足立　元、坪倉　篤志、吉森　聖貴、福島　学、鈴木　秀男、松永　多苗子、小島　康史

学修内容

25. 就職活動体験談2
本年度の就職活動生で内定取得者が、就職活動にて取り組んだことを、全学生に向けて発表します。学生は、話から就職活動に向けて取り組むことを学習します。

予習： 就職活動に向けた不安や疑問について整理しておくこと。（約2.0h）
復習： 諸先輩方から伺ったお話を整理し、各自の取り組みに生かす取り組みをしてください。（約2.0h）

26. 実践演習3
就職活動に向け実践的な演習に取り組みます。内容はグループディスカッション、挨拶、発声などです。

予習： 自己PRについて考えてきなさい。（約2.0h）
復習： 演習に取り組んだ結果から、各自の課題の改善に向けた取り組みをしなさい。（約2.0h）

27. 実践演習4
就職活動に向け実践的な演習に取り組みます。内容はグループディスカッション、挨拶、発声などです。

予習： 自己PRについて考えてきなさい。（約2.0h）
復習： 演習に取り組んだ結果から、各自の課題の改善に向けた取り組みをしなさい。（約2.0h）

28. 実践演習5
就職活動に向け実践的な演習に取り組みます。内容はグループディスカッション、挨拶、発声などです。

予習： 自己PRについて考えてきなさい。（約2.0h）
復習： 演習に取り組んだ結果から、各自の課題の改善に向けた取り組みをしなさい。（約2.0h）

29. 三者面談②
就職委員、担任、本人とで面談2度に取り組みます。面談の中で、将来の方向性、将来に向けた取り組みの進捗状況を見つめ直し、今後の方針について考えます。

予習： 面談で必要な書類の用意。将来の進路について、自身で、また家庭でお話してくること（約2.0h）
復習： 結果についてまとめ、自身や家庭で話し合っておいてください。（約2.0h）

30. 三者面談②
就職委員、担任、本人とで面談2度に取り組みます。面談の中で、将来の方向性、将来に向けた取り組みの進捗状況を見つめ直し、今後の方針について考えます。□
□
□
□

予習： 面談で必要な書類の用意。将来の進路について、自身で、また家庭でお話してくること（約2.0h）
復習： 結果についてまとめ、自身や家庭で話し合っておいてください。（約2.0h）

31. ガイダンス・期末小テストワーク
授業の総まとめとしてガイダンスと、期末小テストの返却を行います。返却されたテスト結果を見て、今後の学習計画を立て、就職活動計画を見直します。

予習： 今期の取り組みについて振り返っておいてください。（約2.0h）
復習： 各自で計画に沿って学習に取り組みなさい。（約2.0h）

32.

予習：

復習： 各種提出物を、期日までに所定の場所へ提出してきなさい。（約2.0h）	**復習：**